

令和元年度
(平成31年度)

社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会

事業報告書

令和元年度（平成31年度）社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会

事業報告

I. 法人の運営ならびに連絡調整

円滑な会務運営ならびに事業執行を図るため、次のとおり、理事会・監事会・評議員会を開催した。

1. 理事会・監事会・評議員会等の開催 ※ 財 源 : 社協単独

(1) 監事会の開催

第 1 回 日 時 令和元年 6 月 7 日 (金) 9 時 0 0 分 ~ 1 6 時 0 0 分
場 所 嬉野市社会福祉協議会 本所
出席者 監事 2 名 出席
議 題 ① 平成 3 0 年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 事業報告書 (案) 及び 決算書 (案) について
以上の 監査 を受ける

(2) 理事会の開催

第 1 回 日 時 令和元年 6 月 1 1 日 (火) 1 0 時 0 0 分 ~ 1 1 時 1 5 分
場 所 嬉野市中央公民館 第 2 研修室
出席者 理事 9 名中 8 名出席 及び 監事 1 名 出席
議 題 ① 平成 3 0 年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 事業報告書 (案) について
② 平成 3 0 年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 決算書 (案) について
③ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 会長及び常務理事の業務執行状況報告について
④ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 評議員の推薦について
⑤ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 評議員会の開催について
以上 5 件 について

第 2 回 日 時 令和元年 6 月 2 7 日 (木) 1 3 時 3 0 分 ~ 1 3 時 5 5 分
場 所 嬉野市中央公民館 第 2 研修室
出席者 理事 9 名中 9 名出席 及び 監事 2 名 出席
議 題 ① 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 会長 (理事長) の選定について
② 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 副会長の選定について
③ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 常務理事の選定について
以上 3 件 について

第 3 回 日 時 令和元年 1 2 月 1 8 日 (水) 1 4 時 0 0 分 ~ 1 5 時 4 2 分
場 所 嬉野市中央公民館 視聴覚室
出席者 理事 9 名中 8 名出席 及び 監事 2 名出席
議 題 ① 令和元年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 資金収支補正予算 (案) について
② 令和元年度 歳末見舞金配分 (案) について
③ 第 9 回嬉野市社会福祉大会被表彰者 (案) について

- ④ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 会長及び常務理事の業務執行状況報告について
- ⑤ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 職員就業規則の一部改正について
- ⑥ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 嘱託及び臨時職員就業規則の一部改正について

以上 6件 について

- 第 4 回 日 時 令和2年 3月26日 (木) 9時58分 ~ 11時27分
 場 所 嬉野市中央公民館 視聴覚室
 出席者 理事 9名中 9名出席 監事2名出席
 議 題 ① 令和元年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 資金収支補正予算(案) について
 ② 令和2年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 事業計画 (案) について
 ③ 令和2年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 資金収支予算 (案) について

以上 3件 について

(3) 評議員会の開催

- 第 1 回 日 時 令和元年 6月26日 (水) 9時58分 ~ 11時25分
 場 所 嬉野市中央公民館 視聴覚室
 出席者 評議員 13名中 9名出席 監事 1名 出席 会長出席
 議 題 ① 平成30年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 事業報告について
 ② 平成30年度 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 決算書 (案) について
 ③ 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 理事の選任について

以上 3件について

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

- 第 1 回 日 時 令和元年 6月11日 (火) 13時24分 ~ 13時46分
 場 所 嬉野市中央公民館 第2研修室
 出席者 評議員選任・解任委員 5名中 5名出席
 議 題 ① 社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会 評議員の選任について

以上 1件について

2. 役職員の研修状況

役職員の資質向上を図るために、研修の実施及び各種研修へ参加

(1) 役員研修

- ① 理事・監事・評議員セミナー

(2) 職員研修

- ① 都市社協事務局長及び職員研修
- ② 県職連会議及び研修会
- ③ 社会保険説明会
- ④ 年末調整説明会
- ⑤ 職員パワーアップゼミ
- ⑥ 福祉教育担当者研修会
- ⑦ エリア別地域福祉担当者連絡会議

- ⑧ 福祉サービス利用援助事業専門員等連絡会議
- ⑨ 福祉サービス苦情解決研修会
- ⑩ 福祉サービス利用援助事業専門員・生活支援員研修会
- ⑪ 生活福祉資金担当国会議
- ⑫ 生活困窮者自立支援従事者等養成・伝達研修
- ⑬ 県ひきこもりセミナー
- ⑭ 九州厚生局セミナー
- ⑮ 総合相談員研修会
- ⑯ 成年後見制度研修会
- ⑰ 介護サービス集団指導
- ⑱ 県介護支援専門員協議会 杵藤支部研修会
- ⑲ 給付適正化事業研修会
- ⑳ 権利擁護研修会
- ㉑ 生活支援体制整備事業管理者研修会
- ㉒ いきがい・助け合いサミット in 大阪
- ㉓ 行政とボランティア連携・協働研修会

3. 社協会費の状況

地域福祉向上のために、地域住民の参加を願い大切な財源を市民にお願いした。

一般会費 400円

重点募集期間 令和元年 6月～8月

社協会費総額 2,833,200円

内訳 一般会費 2,693,200円

賛助会費 56,000円 (1,000円×56口)

団体会費 84,000円 (3,000円×28口)

4. 広報活動

※財源：社協単独

(1) 社協だよりの発行

全世帯に配布 1回あたり 8,500部 配布

令和元年 5月、8月、10月、令和2年 2月 計 4回 発行

(2) ホームページ開設

最新の事業や福祉サービス等の情報発信

5. 災害見舞金交付事業

※財源：社協単独・日赤配分・共同募金配分金

市内で火災等により被害(全焼)を受けた世帯に対し、見舞金等を交付

令和元年度 2件

6. 福祉バス運行事業

※財源：市補助金・社協単独・燃料利用者負担

福祉団体・社会教育団体等が、大会、研修会あるいは奉仕活動等に参加するときに運行

○ 運行総回数 197回

○ 運行総距離 11,616km

○ 利用者延数 3,351名

II. 地域福祉活動事業

1. ふれあいのまちづくり事業

※財源：社協単独

(1) 地区福祉活動の支援

地域住民の参加により地域に即した事業を展開し、事業を通して住民相互の助け合いや交流の輪を広げ、共に支えあう地域社会づくりができた。

○ 実施地区数 79地区

内訳	① 世代間交流事業（スポーツ交流・伝承活動等）	50地区
	② 環境美化活動事業（区内清掃・草払い等）	18地区
	③ 世代間交流・環境美化活動事業	9地区
	④ その他(防災・消火訓練等)	2地区

(2) 総合相談事業

次の相談を展開した。

① 法律相談：(予約制)

開催日 毎月 第4木曜日

(塩田地区：偶数月、嬉野地区：奇数月)

場所 塩田地区：塩田老人福祉センター、嬉野地区：嬉野老人福祉センター

相談員 佐賀県弁護士会会員

相談件数 59件

② こころの相談 (予約制)

開催日 毎月 第4月曜日

場所 塩田老人福祉センター、塩田中学校相談室

相談員 嬉野温泉病院 精神科医師

相談件数 40件

③ 介護相談

開催日 毎月 1回

場所 塩田老人福祉センター、嬉野老人福祉センター

相談員 在宅介護支援センター ソーシャルワーカー

相談件数 4件

④ 遺言相続相談

開催日 年4回(塩田地区2回、嬉野地区2回)

場所 塩田地区：塩田老人福祉センター、嬉野地区：嬉野老人福祉センター

相談員 行政書士

相談件数 8件

⑤ 一般相談 (電話相談含む)

開催日 随時

場所 嬉野市社会福祉協議会 (本所・支所)

相談員 社協職員

(3) ふれあいサロン事業

地域あるいは近隣を拠点に小地域の住民が地域福祉の充実を図るため、ふれあいの場を設け、高齢者が楽しい時間を過ごし仲間づくり、生きがいつくり、健康づくりができた。

○ 年間 1か所あたり 12,000円の助成 75カ所で実施

2. 住まいのサポート (住民参加型生活支援事業) 【新規事業】 ※ 財源：社協単独

① 相談件数 13件

② 登録件数 利用会員 4名 ・ 協力会員 6名

③ チケット利用 38枚

3. ボランティアセンター事業

(1) 相談・登録・斡旋

(2) ボランティアグループへの支援とボランティア活動の推進

① ボランティアグループの自主活動支援

② 学校ボランティアの育成

- ・塩田町内学校ボランティア担当者会 令和元年5月30日
- ・嬉野町内学校ボランティア担当者会 令和元年5月28日
- ・市内の各小学校・中学校・高等学校に対し、ボランティア情報の提供
- ・大掃除ボランティア

令和元年12月26日 済昭園 塩田工業高校・塩田中学校 47名参加

(3) ボランティアに関する連絡・調整

(4) その他

① 24時間テレビチャリティー募金への協力

- ・第一第二たちばな学園
- ・NPO法人こだま
- ・済昭園
- ・NPO法人ほのか
- ・太田医院デイサービスさいかい
- ・嬉野市社会福祉協議会

② ボランティア活動状況パネル展

III. 施設運営受託事業(指定管理者制度)

1. 嬉野市嬉野老人福祉センター管理経営

※ 財源：市受託金、利用料、社協単独

嬉野市内に居住する60歳以上の高齢者を対象に、健康の増進、教養の向上およびレクリエーションのための便宜など総合的に事業を行った。

- 開館日数 237日
- 延利用者数 16,103名

IV. 受託事業

1. 嬉野市放課後児童健全育成事業

※ 財源：市委託金・利用料・社協単独

放課後児童クラブは、児童福祉法第6条の2第2項の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に通う児童に対し、放課後及び長期休業期間、土曜日等学校休業日に家庭的な役割をもった生活の場を提供し、適切な遊びや生活指導を行った。

- 保護者の仕事と子育ての両立支援
- 児童の健全育成対策

開設日 平成31年4月1日～令和2年3月31日

設置場所 市内14か所

- 内 訳
- ・五町田小学校(2か所)
 - ・嬉野小学校(4か所)
 - ・久間小学校(2か所)
 - ・轟小学校
 - ・塩田小学校
 - ・吉田小学校(2か所)
 - ・大草野小学校
 - ・大野原小学校

利用者延べ数 83,671人

支援員数 38名(令和2年3月末現在)

2. 生活困窮者自立相談支援事業

※ 財源：市受託金、社協単独

生活保護に陥る前の生活困窮者に対して、本人の自立を促し本人の状況に応じた包括的継続的な支援を実施し、就労その他の支援体制を整備して関係機関との連携を図り、

社会資源の開発等を実施

- 契約件数 16件
- 延べ相談件数 644件

3. 高齢者生きがいデイサービス事業 ※ 財 源 : 市受託金、利用料

市内に居住する概ね 65歳以上の一人暮らし高齢者、家に閉じこもりがちな高齢者等を対象に、介護保険の要介護認定で『自立』と認定された方に、給食・日常動作訓練あるいは健康指導等の各種サービスを提供し、心身の機能低下、認知症あるいは寝たきり等の予防に努めた。

- 開催日数 213日
- 延利用者数 2,709名

4. ふれあい介護予防事業 ※ 財 源 : 市受託金

地域ふれあいサロンリーダー・一般高齢者を対象に実施

市内 3か所 (塩田地区・嬉野地区・吉田地区で各地区:1回開催)

- 参加者は、延べ 194名

5. 家族介護者交流事業 ※ 財 源 : 市受託金

介護者への情報提供、介護保険サービスの紹介、介護者の交流等を実施

- 開催日 ① 令和元年10月15日 参加者 12名
② 令和2年 2月25日 参加者 12名

6. 嬉野市生活支援体制整備事業 ※ 財 源 : 市受託金、社協単独

日常生活上の支援が必要な高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる「生活支援・介護予防サービス」の提供体制を構築するため、地域のニーズ及びサービスの聞き取り調査や「助けあい支えあいを考える住民座談会」を3か所で実施。また、サービス・支援の担い手となるボランティア等を養成し、各関係機関と連携して支援体制の強化・充実を図った。

7. 福祉サービス利用援助事業(日常生活支援事業) ※ 財 源 : 県社協受託金、利用料、社協単独

認知症高齢者、精神障害者、知的障害者等判断能力が不十分な者や、日常生活を営むのに支障がある者に対し、地域において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する情報提供、助言及び手続の援助、利用料の支払等、福祉サービスの適切な利用のための一連の援助を一体的に行った。

11名に対し、月 1回あるいは、週 1回程度の生活費、医療費等の支払について、生活支援員による援助を実施

- 生活支援員 5名 (嬉野町 4名、塩田町 1名)

8. 生活福祉資金貸付事業 ※ 財 源 : 県社協受託金、社協単独

佐賀県社会福祉協議会の貸付事業で低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯などに必要な資金の貸付と相談援助を行い、世帯の経済的自立と生活意欲の助長並びに在宅福祉と社会参加の促進を図り、安定した生活を送られるよう支援するもので、民生委員と協力し、借入の紹介や償還に関する事務の実施

- 本年度貸付件数 なし

※ 緊急小口資金貸付事業 (特例措置)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入が減少し、緊急かつ一時的に生活維持が困難となった世帯へ貸付の相談及び支援を実施 (無利子・保証人不要)

- 令和2年3月より実施 申請件数 5件

V. 共同募金配分金事業

※ 財 源 : 赤い羽根共同募金配分金・参加費・社協単独

1. 一般配分金事業

平成30年度に実施した『赤い羽根募金』の配分金で、次の事業を実施

(1) 各種団体育成事業

市内の各種福祉団体への助成、なお、会員数を考慮し助成する。

助成額	1団体	会員数	50名以下	30,000円
			51名～100名	50,000円
			101名～300名	70,000円
			301名以上	100,000円

○ 助成した団体名	嬉野市老人クラブ連合会	2,826名	100,000円
	嬉野市母子寡婦福祉会	31名	30,000円
	嬉野市身体障害者福祉協会	119名	70,000円
	嬉野市手をつなぐ育成会	115名	70,000円
	嬉野市遺族連合会	575名	100,000円
	嬉野市保護司会	17名	30,000円
	嬉野市民生委員児童委員協議会	74名	50,000円

(2) 福祉の出前講座の開催

学校や地区の老人会、サロン等から依頼を受け、各種講座の開催及びコーディネートを
行うことにより市民の福祉に関する理解を深め意識を高めた。

① 福祉学習（高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験）

令和2年	1月17日	轟小学校	4年生	26名
令和2年	1月21日～22日	大草野小学校	6年生	21名
令和2年	1月27日	久間小学校	5年生	25名
令和2年	1月31日	吉田小学校	3年生	15名

② 介護予防・健康講話等（認知症予防・転倒予防等）

令和元年	7月10日	下宿長寿会
令和元年	8月10日	今寺寿楽会
令和元年	9月12日	J Aグリーン会
令和元年	9月17日	町分 はちの会サロン
令和元年	9月19日	湯野田 なかよし会サロン
令和元年	11月 5日	丹生川 明老会
令和元年	11月 7日	塩田 常磐会サロン

(3) 第9回嬉野市社会福祉大会

日 時	令和2年2月8日（土）
場 所	リバティ
参加者数	約350名

(4) ケアトランポリン健康教室 【新規事業】

実施回数	27回	※体力測定2回実施
登録者数	33名	
延べ参加者数	530名	

(5) 知的障がい児・者と保護者の交流事業（ふれあいの集い）

市内の知的障がい児・者と保護者が一同に会し、交流を深め、楽しい一日を過ごした。

日 時	令和元年 8月 4日（日）
-----	---------------

場 所 ホテル桜 (嬉野町内)
参加者数 71名

- (6) ボランティア協力校への助成
市内の小学校・中学校・高校・特別支援学校に対し、助成
助成額 小・中・高・特別支援学校 1校あたり 50,000円 市内14校
- (7) 嬉野市ボランティア連絡協議会への運営助成
助成額 50,000円
- (8) ボランティアスクールの開催
福祉体験教室 (塩田老人福祉センター・嬉野保健センター)
【塩田】 令和元年 8月 5日 塩田町内小5～6・中学生 29名 参加
【嬉野】 令和元年12月25日 嬉野町内小5～6・中学生 45名 参加
- (9) ボランティア保険料の助成
ボランティア活動保険加入者 (市内在住) に対し150円を助成
助成額 36,000円
内訳 Aプラン 221名
Bプラン 14名
天災A 5名
- (10) 子どもクラブボランティア育成事業
嬉野市内 28地区 543名
2. 歳末たすけあい配分金事業
令和元年度に実施した『歳末たすけあい募金』の配分金で、次の事業を実施
- (1) 歳末見舞金交付事業
市内の生活困窮世帯 (調査は、地区民生委員・福祉協力員) に対し、「みんなで明るいお正月」を迎えてもらうために、見舞金を交付
19世帯 650,000円
- (2) 障害者グループホーム支援事業
市内のグループホーム (6か所)
- (3) ひとり親世帯中学生卒業祝金交付事業
ひとり親世帯の生徒が『中学校』を卒業する際に、卒業祝いとして「図書カード」を交付
25名に対し、一人あたり 5,000円相当額の図書カードを交付
- (4) ひとり親世帯小学生卒業祝金交付事業
ひとり親世帯の児童が『小学校』を卒業する際に、卒業祝いとして「図書カード」を交付
36名に対し、一人あたり 3,000円の図書カードを交付
- (5) 児童遊園地の点検事業
市内の児童遊園地を各地区で点検し、不良箇所等の確認・報告
17地区 (塩田 14地区、嬉野 3地区) で実施

VI. 介護保険事業

介護保険を利用したい方から相談あるいは介護保険の『認定』（要介護 1 ～ 5）を受けた方へのサービス等について、次の事業を展開した。

1. 介護保険要介護認定調査

介護保険を利用したい方が、申請をされたあとの訪問調査を実施
（この結果をもとに認定審査が行われる） 訪問調査件数 73件

2. 居宅介護支援事業

介護支援専門員（ケアマネージャー）が、認定を受けた方の心身の状況を把握し介護サービスの計画書作成あるいはサービス事業所等との連絡調整を行った。
延件数 883件

3. 介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センターより委託を受け、要介護認定のケアプランを作成し、サービス事業者との連携を行った。
延件数 11件

VII. 福祉資金貸付事業

※財源：市受託金

1. 市福祉資金貸付事業

一般の融資機関その他から資金の融資を受けることが困難である低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯などに、民生委員と協力し、必要な資金の貸付と相談援助を行い、世帯の経済的自立と生活意欲助長並びに在宅福祉と社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援

本年度 貸付件数 3件
貸付金額 120,000円

VIII. その他の事業

1. 福祉用具貸出

市民に対し、『車イス』・『歩行器』等を一時的に貸し出した。

○ 車イス 43件 ○ 歩行器 2件

2. レクリエーション用具貸出

市民に対し、地域でのイベントや研修会等に備品を貸し出す。

○ 綿菓子機 10件 ○ ポップコーン機 5件 ○ 疑似体験道具 6件
○ レクリエーション用具 12件 ○ その他備品 12件

IX. 共同募金運動事業と赤十字事業への協力

1. 共同募金運動事業

(1) 赤い羽根募金

たすけあい運動の啓発と自己財源の確保を図るため、共同募金運動を展開し、次のとおり実績を得た。

世帯あたり目安額 400円
運動期間 令和元年10月1日～12月31日
募金実績額 4,157,755円

・募金実績の内訳

○ 戸別募金 2,628,800円（6,572世帯）
○ 法人募金 592,000円（87件）

○ 資材募金	746,000円	(67件)
○ 学校募金	36,662円	(8件)
○ イベント募金	60,347円	(4件)
○ 職域募金	13,427円	(1件)
○ 個人・団体募金	79,366円	(7件)
○ その他	1,153円	(2件)

(2) 歳末たすけあい募金

市内の要援護対象者に「明るいお正月」を迎えてもらうために、募金運動を展開し、対象者に交付。実績は次のとおり

世帯あたり目安額	200円
運動期間	令和元年12月1日～12月31日
募金実績額	1,416,583円

・募金実績の内訳

○ 戸別募金	1,326,100円	(6,633世帯)
○ 職域募金	58,246円	(26件)
○ 学校募金	22,140円	(4件)
○ 個人募金	5,097円	(2件)
○ その他	5,000円	(1件)

2. 赤十字事業

(1) 日赤会員募集

災害救助をはじめ、血液事業および医療事業など各種事業の拡充強化を図り、赤十字組織を活用して県民・市民各位の役に立つ事業を実施するための財源を確保するため、会員募集を展開した。実績は次のとおり

世帯あたり会費額	500円
募集強化月間	令和元年5月1日～5月31日
募集目標額	4,305,000円
募集実績額	3,288,250円

・実績内訳

○ 普通会費	3,258,250円	(6,520世帯)
○ 特別会費	30,000円	(2名)

(2) 各種講習会への参加

① 赤十字デー講習会 令和元年5月18日 太良町総合福祉センター しおさい館

② 防災講習会(支援・協力)

・久間コミュニティ主催

開催日 令和元年11月24日

場 所 北志田公民館

・大草野コミュニティ主催

開催日 令和2年1月26日

場 所 式浪公民館